

関係団体の皆様

厚生労働省子ども家庭局母子保健課

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連する
母子保健領域の研究報告シンポジウムの開催について

謹啓 時下ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和2年度厚生労働科学特別研究事業において、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連し、妊産婦や小児など母子保健領域で5課題の研究が実施されました。これらの研究で得られた知見等を広く国民に周知するため、下記の通り研究報告シンポジウムを開催することとしました。シンポジウムの詳細や視聴 URL につきましては、別添ポスターをご参照ください。貴会の会員に対して、周知をいただきますよう、よろしく申し上げます。

記

1. 日 時 令和3年5月15日（土）9：30～13：00

2. 場 所 オンライン

※詳細は別添ポスターをご参照ください

3. 内容

(1) 令和2年度厚生労働科学特別研究事業の成果発表

(2) 総合討論

(担当連絡先)

厚生労働省子ども家庭局母子保健課

市川、林

直 通：03-3595-2544

F A X：03-3595-2680

E-mail：symposium2021.mhlw.go.jp

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関連する 母子保健領域の研究報告シンポジウム



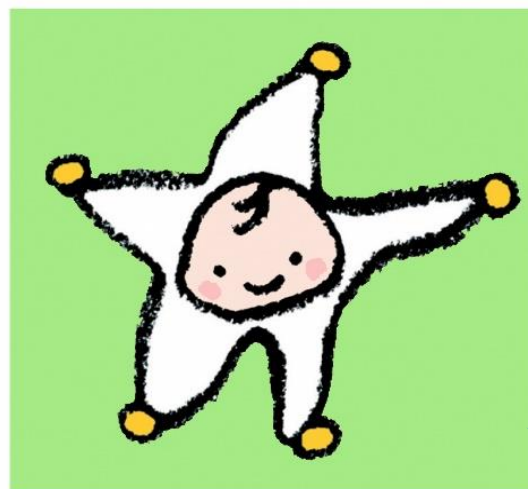
令和3年5月15日（土）

午前9時30分～午後1時

オンラインライブ配信
（どなたでもご視聴できます）

※日本語のみ

※後日アーカイブ配信あり



健やか親子21

令和2年度の厚生労働科学特別研究事業でおこなった、
コロナ×母子保健研究について研究者からわかりやすくお話しします。

参加方法

事前申し込みなしでどなたでもご覧いただける「視聴枠」と、チャットにより質問などができる「参加枠」があります。参加枠は定員があり、定員を超えた場合は視聴枠でご覧ください。

視聴枠

どなたでも視聴できます

YouTubeで配信

<https://youtu.be/YXwEY76Ggds>



参加枠

先着100名

以下のお申し込みフォームよりご登録ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10890.html



プログラムと登壇者

9:30 ～9:35	開会挨拶	厚生労働副大臣 三原 じゅん子
9:40 ～10:10	新型コロナウイルス感染症流行下における、 妊婦に対する適切な支援提供体制構築のための研究	山田 秀人 氏 （医療法人溪仁会手稻溪仁会病院不育症 センター長）
10:10 ～10:40	感染症流行下における電話やオンラインによる 非接触の妊産婦健診の安全性と質向上のための研究	木村 正 氏 （大阪大学教授）
10:40 ～11:20	新型コロナウイルス感染症流行下の自粛の影響 － 予期せぬ妊娠等に関する実態調査と女性の健康に対する 適切な支援提供体制構築のための研究	安達 知子 氏 （日本産婦人科医会常務理事）
11:30 ～11:50	新型コロナウイルスの小児への影響の解明のための研究	細矢 光亮 氏 （福島県立医科大学教授）
11:50 ～12:20	感染症流行下における適切な乳幼児健康診査のための研究	小枝 達也 氏 （国立成育医療研究センター部長）
12:30 ～12:55	総合討論	座長 五十嵐 隆 氏 （国立成育医療研究センター理事長）

お問い合わせ先：厚生労働省子ども家庭局母子保健課（代表電話）03-5253-1111(内線4973)